



# 国際交流員 通信



## 国際交流員の紹介

名前: ケイト・アレシア・マカロン  
 出身: オーストラリア連邦・ブリスベン市  
 所属先: 佐伯市役所みんなつながる課

## 国際交流員の活動

4月には、防災士会の女性部長と消防団長との会議をし、防災教育や消防団の組織体制について話しました。

話し合いでは、「やさしい日本語」を用いた外国人住民への支援や、ボランティアの人数減少といった課題について意見を交わしたほか、オーストラリアでの山火事の深刻さについても情報を共有しました。

現在、両団体もボランティアの減少という大きな課題に直面しています。もし地域の活動にご興味があれば、力を貸していただけませんか？



## 英語コーナー

「手伝いましょうか」は英語で何と言うのでしょうか？

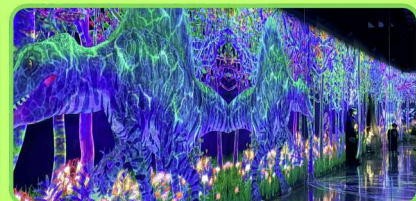
Can I help you?

## 福岡旅行

4月18日から3日間福岡市に行つて、スロバキアから来た友達と旅行しました。この友達に会うのが2年半ぶりなので、会ってうれしかったです。

彼は初めて日本に来たので、福岡タワーに行ったり、大濠公園でスワンボートに乗ったり、ミニブタカフェやチームラボフォレストに行ったりしました。

以前福岡に住んでいたもので、現在は訪れるたびに、観光地を巡るよりも地元の方々の日常に馴染むような過ごし方をしています。そのため、今回は久しぶりに本格的に観光ができて、本当に楽しかったです。



## 国際交流員のメッセージ

国際交流員は活動報告を出しているのを知っていますか？

佐伯市のウェブサイト⇒  
 観光・文化・スポーツ⇒国際交流⇒  
 国際交流員の活動報告



# Slip, Slop, Slap



SLIP



SLOP



SLAP



SEEK



SLIDE



「スリップ・スロップ・スラップ (Slip, Slop, Slap)」という言葉は1981年に、オーストラリアのがん協会が皮膚がん予防を呼びかけるために始めた健康キャンペーンです。その後、「シーク (Seek)」「スライド (Slide)」が加えられ、長袖の服を着る、日焼け止めをたっぷり塗る、帽子をかぶる、日陰に入る、サングラスをかけることを勧めています。

オーストラリアでは、3人に2人以上が一生のうちに皮膚がんを診断されると言われ、世界で皮膚がんの発生率が一番高い国です。特にクィーンズランド州は国内でも発生率が一番高い地域です。そのため日差し対策は非常に重要で、学校でも「ノー・ハット、ノー・プレイ (帽子がなければ外遊び禁止)」というルールがあります。

私自身クィーンズランド州出身で、祖父と叔母は皮膚がんで亡くなり、母は腕のメラノーマを切除する手術を受け、父もがんになる前の顔のほくろを除去しました。このように、多くのオーストラリア人にとって皮膚がんはとても身近な問題です。

もうすぐ夏になるので、日焼け対策を忘れないでください。

## クイズ

以下の事実のうち、一つは嘘で、二つは正しいです。嘘はどれでしょうか？

A

元首相のボブ・ホークはかつて、11秒でビール2.5ピイント(1.42リットル)を一気飲む世界記録を樹立しました。



B

オーストラリアで最初の警察部隊は、実は最も行儀の良い囚人達で構成されていた。



C

オーストラリアの先住民に次いで、イギリス人がオーストラリアを発見しました。



## オーストラリアの観光地

ブリスベンとゴールドコーストの間には、ドリームワールド、ムービーワールド、ウェットアンドワイルド、ホワイトウォーターワールドとシーワールドという5つのテーマパークがあります。

これらのテーマパークは地元の人々や観光客にとっても人気があり、季節を問わず楽しむことができます。

ドリームワールドには「ジャイアント・ドロップ」というアトラクションがあり、南半球で最も高く、最も速い乗り物として知られています。最高時速は約135キロメートル、39階建て相当の高さから一気に落下します。私は子どもの頃に乘ったことがあります。とても怖かったです。高所恐怖症の方にはお勧めできません。



クイズの回答: C (2番目はオランダ人)